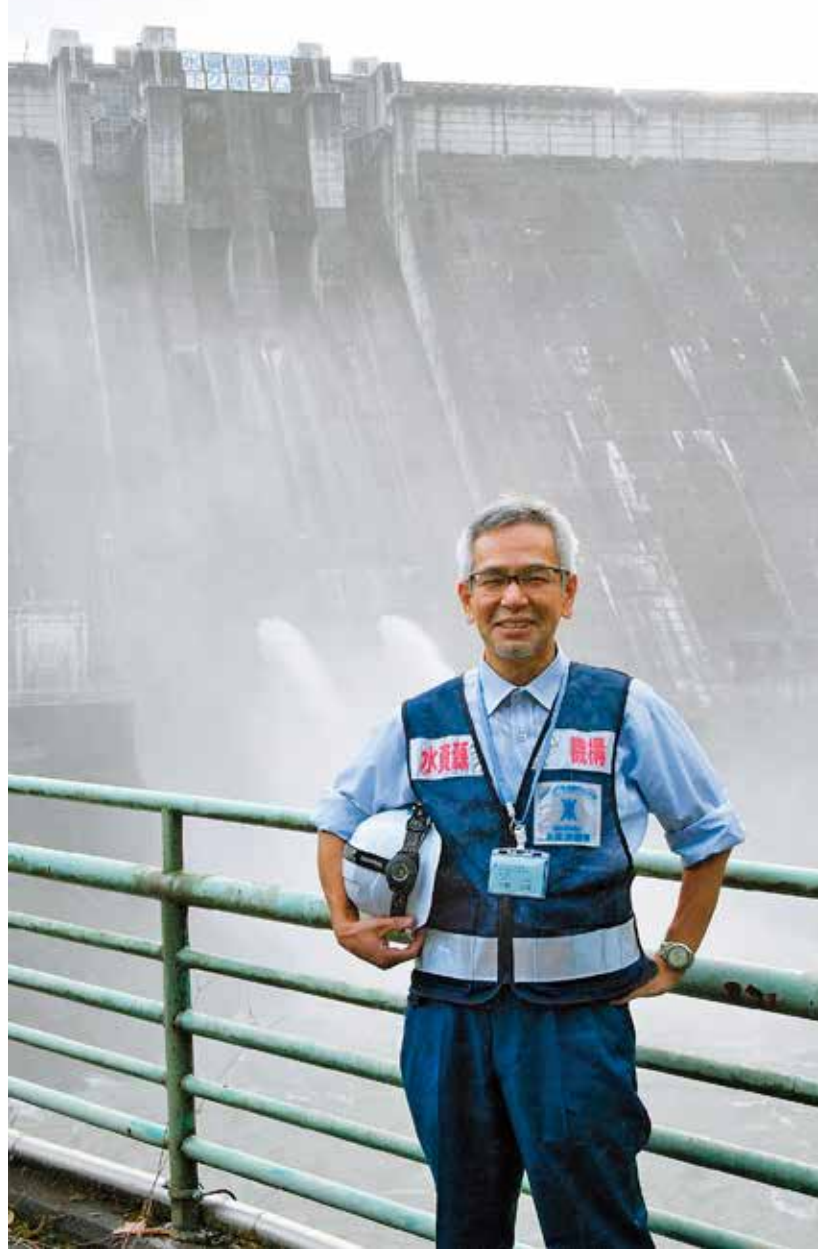


## 管理者としての責任

**市**内にも甚大な被害をもたらした台風19号が上陸した令和元年10月12日、下久保ダム<sup>みずしげんきこうしもくほ</sup>の緊急放流の可能性があると見ていた時刻が刻一刻と迫る中、管理所内は繁忙を極めていたといえます。「ミスをしてはならない」。職員は緊張感の中でゲート操作や各機関への情報提供、巡視などを行いました。緊急放流が実施されれば神流川下流域の浸水被害発生<sup>ひびき</sup>の恐れもあった状況で、緊急放流回避の判断は放流予定時刻の1時間前。田野さんは、やっと乗り切ったとほっとしたそうです。現在は、台風により大量に流入した

土砂を取り除くため大規模な堆砂除去工事を行っています。「ダムがいざという時に機能するよう整備することも大切な仕事」だという田野さん。豪雨の頻度も年々高くなってきている中、「ダムの管理者として職員皆で責任をもって、さらに気を引き締めて管理していきたい。」と意気込みを語ります。管理所で台風19号の対応や被害の状況を知らせるために作成した小冊子では、災害時の心構えや日頃の備えの重要性も伝えていきます。田野さんは「災害は油断大敵。事前準備も大切にしたい」と呼び掛けていました。



独立行政法人水資源機構下久保ダム管理所 所長

たの ひろあき  
**田野 弘明**さん(藤岡)

### Profile

1964年兵庫県生まれ。1988年に独立行政法人水資源機構の前身である水資源開発公団に入社。2019年4月に下久保ダム管理所の所長に着任。



↑下久保ダム管理所公式Twitterアカウント

知って得する♪  
**耳より情報**

ミカン狩り  
オープン!

桜山観光ミカン組合では日本の北限のミカン狩り農園を目指し、ミカンを栽培しています。今年新型コロナウイルス感染症への対策を取ったうえで、例年どおりミカン狩りを楽しむことができます。桜山の冬桜と紅葉を堪能しつつ、甘みと酸味のバランスの取れた、味の濃い、秋の味覚はいかがでしょう。

開園 12月中旬までの午前10時～午後4時  
料金 500円(食べ放題+1袋持ち帰り)  
問い合わせ 桜山観光ミカン組合 (☎⑤2826)

